



千屋小学校だより

令和5年 4月号

学校教育ビジョン

「子どもは家庭で愛され、学校で学び、地域で育つ」

千屋小学校ホームページは「新見市立千屋小学校」で検索するとご覧になることができます。

令和5年度がスタートしました。4月より千屋小学校校長としてお世話になることになりました竹元渉（たけもとわたる）です。校長として学校を経営していく、その責任の重大さを感じております。子ども達、また地域のために一生懸命に頑張っていく所存です。どうかご支援、ご協力の程よろしくお願い致します。

4月13日に入学式を行いました。可愛らしい1名の1年生を迎えて、全校児童数は12名、学級数は3クラスの完全複式です。全校児童数が14名以下になり、教職員定数のうち加配定数が減って教頭が1・2年生の担任をすることになりました。これまでにない教職員体制ではありますが、新たなメンバーで「チーム学校」を合い言葉に、お互いに協力、サポートし合いながら子ども達の成長のために頑張っていきます。保護者、地域の皆様、どうかこれまでと同様に本校へのご理解、ご支援をお願い致します。

さて、本年度の学校教育目標は昨年度と同様に、『みんなの力で「しあわせ」いっぱい千屋小にしよう』です。目指す児童像として「共に輝く子」をあげています。また、学校教育ビジョンは、「子どもは家庭で愛され、学校で学び、地域で育てる」です。家庭と学校、そして地域がそれぞれの役割を果たしながら、互いに繋がり、これからの千屋を支えていくたくましい子どもを育成していければと思います。

始業式では、子ども達にダイヤモンドを例に、「みなさんは、ダイヤモンドの原石です。ダイヤモンドは光り輝く美しい石です。ダイヤモンドは磨くことによって光り輝きます。自分自身をしっかりと磨いて、共に輝けるようにしていきましょう。」と話しました。どのように磨くかは、学校教育目標にある「㊟しょうじきに㊟あんぜん あんしんして㊟わくわく活動して㊟せいはいっぱい」です。子ども達一人一人が頑張ることは当然ですが、みんなで協力したり助け合ったりすることによりもっと輝けるようになります。また、みんなが光り輝けるようになります。子ども達の頑張りを期待しています。



【転入者紹介】

校長 竹元 渉 新見市立井倉小学校より
養護教諭 山田 千華 新採用
非常勤講師 長岡 一隆 新見市立新砥小学校より
教育支援員 林 洋子 新見市立思誠小学校より

※よろしくお祈りします。

○令和5年度千屋小学校スタッフです。

- | | | | |
|-----------|-------|----------------|------------------|
| ・校長 | 竹元 渉 | ・教育支援員 | 林 洋子 |
| ・教頭1・2年担任 | 横田 美穂 | ・養護教諭 | 山田 千華 |
| ・3・4年生担任 | 武田 考司 | ・事務職員 | 下 都 |
| ・5・6年生担任 | 高橋 智美 | ・A L T | ジェシカ・サム(毎週火・水曜日) |
| ・教諭(再任用) | 福田 泉美 | ・図書事務 | 平田 智香(毎月2回金曜日) |
| ・非常勤講師 | | ・スクールソーシャルワーカー | 畑本 英子(毎月1回) |
| 兼業務支援員 | 長岡 一隆 | ・スクールカウンセラー | 岡崎 博子(毎月1回) |



校長の論語(long) 論語(long) ago! (昔むかし)

新見市では、令和4年度より論語教育を推進しています。子ども達が論語に親しむことにより、規範意識や思いやりの心などを醸成することを目的に行うものです。千屋小学校では、月初めの児童朝礼で校長が論語を紹介し、毎朝の音読の時間に学級みんなで声を揃えて読む活動を行います。言葉は難しく、なかなか意味を覚えたり、考えたりすることはできないかもしれませんが、将来大人になったときに「これは、こんな意味だったんだ。なるほど…」と気づき、何かに役立てばと思っています。

<4月の論語>

① 子曰わく、故きを温ねて新しきを知れば、以て師と為るべし

・先生の言葉 昔の人たちが書き残した本や、昔の出来事を学んで、そこからいろいろな教えを学び取って、新しい意味やアイデアを生み出す事の出来る人、それは、私たちのお手本にすることができる人です。

② 曾子曰わく、夫子の道は、忠恕のみ

・曾子の言葉 私たちの先生である孔子は、この世の中で人と人が気持ちよく生きていく上で一番大切なものとは、まごころから出た思いやりであることを、ずっと変わらず私たちに説き続けられました。
※「クマ先生と読む論語」 森熊男著より

校長室の窓から 四葉のクローバー



4月10日から始まった新年度。慣れない校長職と、赴任したばかりの千屋小学校に、少し戸惑いと不安がありました。そんな時、数名の児童が校長室を訪ねてきてくれました。「失礼します。校長先生これをあげます。」子どもたちが持ってきてくれたものは、校庭で見つけた小さな四葉のクローバーでした。「四葉のクローバーは、幸運をもたらすんだよ。」私は思わず言葉を返しました。

四葉のクローバーは、5,000 から 10,000 本に一つ発生するらしく、かなり発生確率は低いそうです。また言い伝えによると四葉のクローバーは幸運をもたらすとされていますが、このような考え方がいつ・どのように始まったかは明らかでないそうです。

私が校長として千屋小学校に赴任し、子ども達と出会う確率は、四葉のクローバー発生の確率よりももっと低いかもしれません。そう考えた時、この出会いは正に奇跡であり、運命であったのだと思います。また、幸運がもたらされたのだと思います。この出会い大切に、改めて「子どもたちの為に頑張らなければ。」と、四葉のクローバーを見つめながら思いました。

千屋小学校では、2年間校長として勤めさせていただきました。小学校勤務が初めてのこともあり、十分なことができなかったかもしれませんが、保護者、地域の皆様のご理解、ご協力により充実した2年間を過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。子ども達は、実にかわいらしく、また日を追うごとにたくましくなっていく姿に感動しました。そして小学校教育の大切さをあらためて実感しました。今後は、中学校現場から千屋っ子たちの活躍を楽しみに見ていきたいと思ひます。子ども達に加えて保護者、地域の方と楽しい思い出がいっぱい出来たことは本当に「しあわせ」でした。千屋小学校教育推進のために、引き続きお力添えいただきますよう、よろしくお願い致します。

【 転任者紹介 】

校長	大谷 忠宏	新見市立大佐中学校へ
養護教諭	岡田 汐梨	和気町立和気中学校へ
講師	島村菜々子	新見市立神郷北小学校へ
教育支援員	山田富美恵	新見市立思誠小学校へ



大佐中学校校長 大谷忠宏

※新任地での活躍をお祈りしています。

5月の主な行事

2日(火): 春の遠足・1年生を迎える会
10日(水): 安全日・学習サポート事業
11日(木): 春の交通安全県民運動
18日(火): 内科検診
20日(土): (多目的グラウンド整備)
22日(月): 田植え

24日(水): 運動会予行
25日(木): 移動図書館車来校
26日(金): 尿検査セット配付 15:10 下校
多目的グラウンド整備
27日(土): 運動会
29日(月): 振替休業日
30日(火): 尿検査提出日
31日(水): 学校訪問(県教委)



※ QRコードを読み取ると千屋小HPにアクセスできます。

